

Meiji Data Box 2026



明治大学付属

明治高等学校
明治中学校

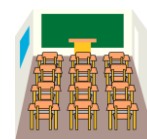
明治大学付属明治高等学校・明治中学校をもっとよく知っていただくために、
受験に関わる各種のデータと入学生徒の声をまとめました。
どうぞご利用ください。



中学1クラスは
35人目安です

2026年度 生徒数, 学級数

	中学校				高等学校			
	男子	女子	計	クラス数	男子	女子	計	クラス数
1年	87	86	173	5	151	134	285	7
2年	86	83	169	5	138	135	273	7
3年	93	81	174	5	136	149	285	8
計	266	250	516	15	425	418	843	22



2026年度 中学入試結果

	第1回				第2回			
	2026年度		2025年度		2026年度		2025年度	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
志願者数	263	265	324	334	257	290	279	270
受験者数	232	238	277	310	127	170	156	171
合格者数	110	71	108	90	39	44	36	40
実質倍率	2.11	3.35	2.56	3.44	3.26	3.86	4.33	4.28
受験者平均	193.70	189.32	183.85	182.67	166.64	179.12	196.45	198.89
合格者平均	220.97	225.83	216.30	220.90	193.03	208.41	234.64	235.88
合格最低点	199	205	195	205	179	191	221	220

2026年度 中学入試 受験者平均点の男女別比較

教科	配点	第1回		第2回	
		男子	女子	男子	女子
国語	100	54.17	58.42	47.09	53.39
算数	100	40.72	36.69	27.36	29.46
理科	75	53.66	51.86	48.35	50.42
社会	75	45.15	42.34	43.83	45.84
合計	350	193.70	189.32	166.64	179.12

2026年度 中学1年生 志望理由ベスト5 (新入生アンケートより)

		1位	2位	3位	4位	5位
26年度	男子	大学付属 (82.6%)	校風 (71.0%)	施設・校舎 (65.2%)	教育内容 (34.8%)	交通の便 (26.1%)
	女子	大学付属 (91.9%)	校風 (68.9%)	施設・校舎 (55.4%)	交通の便 (31.1%)	教育内容 (27.0%)
25年度	男子	大学付属 (84.8%)	校風 (68.7%)	施設・校舎 (60.5%)	交通の便 (28.0%)	教育内容 (24.4%)
	女子	大学付属 (86.7%)	校風 (72.3%)	施設・校舎 (56.6%)	教育内容 (29.0%)	交通の便 (18.1%)

2026 年度中学 1 年生 居住地ベスト 5 (入学手続き時の結果)

順位	市・区	人数
1 位	杉並区	21
2 位	世田谷区	16
3 位	調布市	13
4 位	稲城市	11
5 位	川崎市麻生区	8

地域別	人数	%
東京都区部	70	40.5%
東京都市部	73	42.2%
神奈川県川崎市	20	11.5%
神奈川県横浜市	6	3.5%
神奈川県その他	0	0%
千葉県	0	0%
埼玉県	4	2.3%

2026 度 新入生の受験準備を聞きました (新入生アンケートより)



Q1. 受験前の来校回数は？

男子生徒……………1 位「2 回」 26.1%
 女子生徒……………1 位「2 回」「3 回」 20.2% 保護者来校回数 (男女計) 3 回 (21.6%)

Q2. どのような機会に来校？

男子生徒……………1 位「入試対策説明会」 82.6% 2 位「学校説明会」 75.4%
 女子生徒……………1 位「入試対策説明会」 81.1% 2 位「学校説明会」 71.6%

Q3. 受験意欲が高まったきっかけは？

男子生徒……………1 位「学校説明会」 84.1% 2 位「本校ウェブサイト」 29.0%
 女子生徒……………1 位「学校説明会」 68.9% 2 位「本校ウェブサイト」 25.7%

Q4. 明治は第一志望？

男子生徒……………第一志望率 47.8% 女子生徒……………第一志望率 67.6%

Q5. 各教科の勉強方法について、あなたの秘策は？



国語

「漢字・四字熟語・語句は毎日繰り返して練習しました。問題集を毎日 1 ページずつ、間違えたところは正解するまで行いました。新聞は決まった時間内で読むことに意識して取り組みました。」

「明大明治の入試では、指示語の内容や、傍線部の内容・理由を問う問題が多く、手がかりが近くにあることも多いので、過去問を繰り返して手がかりをつかむまでのスピードアップを心がけました。読解問題では、同じような言葉の言い換え表現や、接続詞に注意して読みました。記述対策の一つとして、作文もたくさん書きました。」「早い時期から様々なジャンルの本を読むことをおすすめします。」

「文章を読んで傍線が出てきたら、問題を見てほしいの答えのところに線を引いておき、全部読み終わったら自分が引いた線のところをもとに答えを考えました (特に過去問には効果的)。また、長文に慣れるため、本や新聞を読むことを心掛けました。」「文章題は得意だけれど、知識問題は苦手だったので漢字を何度も書いて覚ええました。語句は『でる順』という問題集を使いこつこつ覚ええました。」「意味のわからない言葉がでてきたら、すぐに辞書で調べることを習慣にしました。」

算数

「ニュートン算などの頻出単元を重点的に繰り返し練習し、苦手意識をなくしました。また、テストでは図や式をしっかりと書くことを意識しました。最後まであきらめないことで、部分点を積み重ねて合格点に届くように工夫して学習しました。」「『計算と一行題』は、その日のページを毎朝解き、時間を決めてやりました。式と考え方を書く練習をするため、過去問題集は1回目と2回目も含め、7年分は一通り解きました。決められたスペースの中で図や表にできるよう、解答用紙は原寸大にコピーして使いました。苦手な特殊算は塾のテキストで復習しました。」「考え方や式の書き方は、入試対策説明会で配られた資料の例を参考にし、丁寧に書くように練習しました。」「採点者がわかるような、途中式や図をしっかりと書く練習をするとよいと思います。」「計算・一行問題の学習は毎朝、塾の教材『基礎力トレーニング』で練習しました。特殊算・図形・速さの基本問題は、塾の問題集をできるまで時間を決めて学習しました。その際、入試の式や考え方の書き方を意識して、限られたスペースに式・図を書く練習をしました。図形では相似や比の問題をたくさん練習しました。類似問題は『銀本』から選びました。」「過去問のニュートン算や濃度の問題など、頻出する問題をまとめて、何度も練習しました。」「どの分野の問題が出てても得点（部分点）を取れるように、苦手分野を作らないことが大切です。」

理科

「入試対策説明会のプリントが参考になりました。基礎問題を中心に繰り返し解きました。てこ、浮力、気体などの計算を必要とする問題は塾のテキストで仕上げました。浜島書店の『理科便覧』は生物や天体がわかりやすく役立ちました。」「化学の計算問題は日々取り組みました。」「入試前は、塾の時事ニュースの冊子を読みました。」「各分野からバランスよく出題されるので、基本をしっかりと学習することが大切だと思いました。小学校で実際に体験できる実験は大切に取り組みました。過去問は5年分の10回を解き、間違えたところは資料集などを用いて必ず確認しました。」「記号で答える問題でも、答えが複数ある場合があります。自信をもって解答できるように、基礎をしっかりと固めることが重要です。」「私は生物（動物・植物）が苦手なので、その分野を『メモリーチェック』で繰り返し解きました。また、コアプラスで苦手単元や計算の仕方など、出来るようになるまで繰り返ししました。」「『フォローアップ図鑑』で習ったことを細かいところまで理解できるようにしました。てこや浮力など式を立てて計算する問題は、考え方とやり方（筋道）を覚えて繰り返ししました。水溶液や気体については、過去問と同時に類似問題を探して解きました。」「選択問題は複数答えがあることを意識して、選択肢を丁寧に読むようにしました。」「実験器具の使い方なども丁寧に学習しました。」

社会

「『朝日小学生新聞』を毎朝朝食のときに読み、時事問題や歴史地理問題では基礎問題から徹底しました。塾の白地図の問題集をコピーして3回繰り返ししました。歴史が苦手だったので『コアプラス』を人物や文化を中心に3回おさらいしました。人物や用語を正しく漢字で書くことを意識して取り組みました。」「『重大ニュース』のテキストを繰り返し読み、テキスト内の予想問題は全部解きました。年表を覚えるよりは、学校の教科書や資料集・地図帳を広げる時間を作り、写真と地図上の場所の一致や写真や絵から何時代のどのような様子なのかを理解できるようにしました。塾からの帰り道では、時事問題を親と出し合ったりしました。」「グラフ・資料のデータなどをそれぞれの特徴をとらえて頭にインプットし、どの角度から問われても解けるように準備しました。時事問題対策として、ニュース・新聞などの大きな見出しになるような出来事に注目してまとめノートを作り、わからない語句はその場で調べるようにしました。」「地理は場所をとらえるために、日本地図を部屋に貼り、その土地の特徴は地方別にまとめて覚えるように心がけました。歴史は、まんが学習シリーズ・日本の歴史を読むと歴史の流れが一通りつかめると思います。最後に出る時事問題対策に『ニュース最前線』を読みました。」「雨温図や地形図の読み取りの練習をするのをおすすめします。」「間違えたところを自分なりにまとめたノートを作りました。」「ニュースに関連した基礎知識がないと解けない問題もあります。日ごろから社会の出来事に関心を持つことを意識しました。」「記述問題は出題者がどのような意図で出しているのかを考えて解きました。」



参考資料：スクールバス ダイヤ（中学・高校共通） 2026年度4月時点

平日通常時

【登校時】

時間	京王線		JR南武線	JR中央線
	調布駅南口 発	飛田給駅北口 発	矢野口駅南口 発	三鷹駅北口 発
6時			58	57
7時	0	15 29 50 58	6 14 23 46 56 59	5 26 31 36 39 46 51 55 58
8時		6 9 11 14 15 50遅	0 40遅	1 45遅
回数	1回	10回	9回	12回

【下校時】

遅：遅刻用

時間	京王線	JR南武線	JR中央線
	飛田給駅北口 行	矢野口駅南口 行	三鷹駅北口 行
15時	20 24 28 30 40 50	20 26 34 40G 44 50	20 26 34 42 50
16時	5 20 40	10 30 50	0 15 40
17時	10 30 <u>50</u> (<u>50</u> は考查前運休 閉門17:30)	10 30	10 30 <u>50</u> (<u>50</u> は考查前運休 閉門17:30)
18時	3 <u>10</u> <u>23</u> <u>27</u> <u>30</u> (<u> </u> は考查前運休 閉門15:30)	<u>10</u> <u>20</u> <u>25</u> <u>30</u> (<u> </u> は考查前運休 閉門15:30)	<u>10</u> <u>15</u> <u>20</u> <u>23</u> <u>27</u> <u>30</u> (<u> </u> は考查前運休 閉門15:30)
回数	21回	16回	

G：硬式野球部 府中グラウンド行

※三鷹駅に関しまして、「三鷹駅北口街づくりビジョン」が進められており、現在、乗降場として利用している桜通りへのスクールバス乗り入れが、2027年4月以降、困難となる見込みです。そのため、現在、三鷹駅や中央線沿線の近郊駅での代替の乗降場所の確保について鋭意検討を進めております。

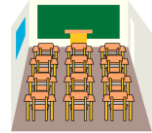




高校1クラスは
40人目安です

2026年度 生徒数, 学級数

	中学校				高等学校			
	男子	女子	計	クラス数	男子	女子	計	クラス数
1年	87	86	173	5	151	134	285	7
2年	86	83	169	5	138	135	273	7
3年	93	81	174	5	136	149	285	8
計	266	250	516	15	425	418	843	22



2026年度 高校入試結果

	一般入試				推薦入試(除指定校)			
	2026年度		2025年度		2026年度		2025年度	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
志願者数	358	249	388	252	38	52	53	44
受験者数	339	239	357	238	38	52	53	44
合格者数	186	90	156	84	16	17	16	16
実質倍率	1.82	2.66	2.29	2.83	2.38	3.06	3.31	2.75
受験者平均点	173.77	172.20	154.75	153.08	79.37	77.38	75.96	82.02
合格者平均点	198.35	202.30	185.84	182.76	96.31	94.06	92.44	93.88
合格最低点	171	180	160	162	76	76	75	79

2026年度 高校入試 受験者平均点の男女別比較

教科	一般			推薦(除指定校)		
	配点	男子	女子	配点	男子	女子
国語	100	48.40	52.36	50	25.89	25.48
数学	100	40.36	35.33	50	20.55	19.98
英語	120	85.00	84.51	50	32.92	31.92
合計	320	173.77	172.20	150	79.37	77.38



2026年度 高校1年生 志望理由ベスト5 (新入生アンケートより)

		1位	2位	3位	4位	5位
26年度	男子	大学付属 (98.2%)	校風 (65.5%)	施設・校舎 (60.0%)	教育内容 (34.5%)	交通の便 (21.8%)
	女子	大学付属 (100.0%)	校風 (58.1%)	施設・校舎 (51.2%)	教育内容 (46.5%)	交通の便 (20.9%)
25年度	男子	大学付属 (95.6%)	校風 (55.6%)	施設・校舎 (44.4%)	教育内容 (44.4%)	交通の便 (33.3%)
	女子	大学付属 (93.6%)	校風 (68.1%)	施設・校舎 (46.8%)	教育内容 (42.6%)	交通の便 (40.4%)

順位	市・区	人数	地域別	人数	%
1 位	調布市	14	東京都区部	35	31.3%
2 位	世田谷区	12	東京都市部	41	36.6%
3 位	練馬区	8	神奈川県川崎市	14	12.5%
4 位	杉並区	5	神奈川県横浜市	6	5.4%
5 位	府中市・西東京市 川崎市麻生区・川崎市中原区	4	神奈川県その他	0	0%
			千葉県	5	4.5%
			埼玉県	8	7.1%
			その他	※3	2.6%

2026 年度 新入生の受験準備を聞きました (新入生アンケートより)



Q1. 受験前の来校回数は？

男子生徒……………1 位「1 回」 38.2% 2 位「2 回」「3 回」 23.6%
 女子生徒……………1 位「1 回」 32.6% 2 位「2 回」 30.2%

Q2. どのような機会に来校？

男子生徒……………1 位「学校説明会」 92.7% 2 位「文化祭 (紫紺祭)」 27.3%
 女子生徒……………1 位「学校説明会」 79.1% 2 位「文化祭 (紫紺祭)」 60.5%

Q3. 受験意欲が高まったきっかけは？

男子生徒……………1 位「学校説明会」80.0% 2 位「塾のアドバイス」 41.8%
 女子生徒……………1 位「学校説明会」58.1% 2 位「塾のアドバイス」 51.2%

Q4. 明治は第一志望？

男子生徒……………第一志望率 50.9% 女子生徒……………第一志望率 74.4%



Q5. 各教科の勉強方法について、あなたの秘策は？

国語

「文章読解では記述式の問題が多いので、長文や記述に慣れておくことが大切です。過去問は入念にやりました。知識問題は難しいものも出題されますが、漢字や国文法の知識を重点的に取り組みました。」「とにかく文章が長いので、文脈を見失わないように自分で線を引き、分解しながら解くことを心掛けました。また、記述式が多く、指示語の内容を問う問題が多いので、そのタイプの問題では答えを出した後、実際にその答えを指示語の部分に入れて成り立っているかどうかを確認すると思います。この点に注意して過去問に取り組みました。」「漢字や文法で安定的に点数をとれるようにすることが第一です。長文では、接続詞や指示語で言い換えられている部分に線を引いてチェックするようにしました。設問で何が問われているか、語尾をどうするべきか考えてから答えを書くようにしました。」「漢字は正しく丁寧に書くことを意識しました。」「長文に慣れるためには、読書が一番です。新書を中心に読みました。」「文章のテーマは、時事に関するものや日本と海外の比較に関するものが多いので、普段からニュースや新聞を通してあらゆる問題に対して自分の意見を持つようにしました。天声人語は時間の無いときでも読めるので、おすすめです。」

「漢字の知識を増やすことで、読解のスピードも上がりました。」「ボリュームがあり、時間配分を十分意識して解く必要があります。漢字は難しいものも出題されるので、漢検のテキストで勉強しました。」「解答欄にどのくらいの文字数が入るのかを意識しながら、記述問題の練習をしました。」

数学

「できない問題があっても、すぐに答えを見るのではなく自分でできるところまで解き、解き直しノートに問題文から書き写して、なぜ解らなかったのかを考えるようにしました。毎朝少し難しい計算問題を短時間でたくさん解く練習を繰り返しました。三平方の定理と相似の融合問題は重点的にやりました。」「関数と図形を組み合わせた問題が例年出題されるので、多くの類題を解いてパターンを自分のものにすることが大切です。分からない問題をそのままにせずに、何度も解き直しました。」

「基礎をしっかりと固めることが重要です。」「数学は解き直しが絶対に必要です。できなかった問題は、面倒でも自分が理解できるまで何回でも解き直したほうがいいです。入試問題にもある程度パターンがあるので、公式とか間違えた問題をノートにまとめて、いつでも見直しできるようにしていました。明治は1をミスしないようにすることがポイントです。」「塾のテキストや問題集で基本的な頻出問題十分に練習しました。その際、各分野でのポイントを整理しながら解くようにしました。(例えば空間図形では切り口や断面図、補助線など) 数学は、問題を解かない日があると勘が鈍ってしまうので、毎日必ずやりました。より多くのパターンで解法を使えるようにしておくといいと思います。」「中1、中2分野の応用問題も出題されるので、復習も怠らないことが大切です。」「一つの問題集を何回も繰り返し解き、知識を定着させました。」「図や表を使い、沢山の解法に触れ、自分の中の解き方のレパートリーを増やすことを意識しました。」「間違えた問題リストを作りました。」

英語

「単語・熟語は手を抜かずに勉強すること、文法は毎日の積み重ねが大切だと思います。長文読解では集中して早く読むことを意識し、段落ごとに内容をまとめながら全体を理解しました。全体の量が多いので常に時間を計りながら解いていました。リスニングはスピードが速く1度しか流れないので、メモがとても重要です。」「なるべく多くの、少々難しい問題に取り組みました。また、長文読解に出てくる単語は比較的難しいと思うので、日々の演習で知らない単語があれば辞書を引き、単語帳を作成して覚えるようにしました。また、文脈から単語の意味を類推するという練習をしました。」「熟語がたくさん書いてある本を使って、徹底的に覚えました。その効果で並べかえの問題が得意になりました。長文の対策としては、英語の物語の本を使って、なるべく早く英文を読めるようにしました。物語なので読むことが苦にならず、楽しい学習方法だったと思います。」「英文だけでなく、英単語も声に出して勉強しました。」「英語の問題量は多めだと思いました。長文に慣れておきましょう。」「リスニング問題に慣れるため、英検準2級と2級の問題集を利用しました。単語と熟語はできるだけたくさん覚えられるように、毎日取り組みました。文法問題は確実に点数を取れるように、たくさん演習問題を解きました。長い英文を日ごろから意識して読み、その時にスラッシュで区切ったり、内容やオチをつかむように心がけました。」「文章の構造を意識しながら、早く読む練習をしました。」「解けなかった問題は、どこに着目すれば正解できたのかをしっかりと確認するようにしました。」「長文の問題でわからなかった単語はすぐに調べるようにしました。」「時間配分を意識することも大切です。」

面接（推薦入試）

「志望理由などの提出書類は、『学校案内』をよく読み、自分のやりたいことをしっかりと考えて、何度も書きなおしました。それをもとに中学校の先生、塾の先生、保護者など多くの人たちと面接練習を積み、応用力を養いました。当日は、適性検査の手ごたえが良くなかったのですが、気持ちを切り替えて臨みました。面接の先生からは多くの質問があって驚きましたが、自分の言葉でしっかりと話せたので、終わった後は楽しかったと思えました。面接に臨むのに明治高校のことを知ることはもちろん必要ですが、自分自身のことをしっかりと見つめることも大切だと思います。」